

1. 業務名

衛星観測データを用いた温室効果ガスの人為起源排出量推定に関する業務

2. 所属

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 衛星観測センター

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

衛星観測センターにおいて、衛星観測データを用いた温室効果ガスの人為起源排出量推定に関する以下の業務を担当する。

- 1) 異なる衛星による温室効果ガス濃度データを用いたインバージョン解析に必要なバイアス補正モデルの改良
- 2) 衛星による温室効果ガス濃度データと高分解能大気輸送モデルを用いた温室効果ガスの人為起源排出量の推定
- 3) 衛星観測センターホームページに掲載されている「Guidebook on the Use of Satellite Greenhouse Gases Observation Data to Evaluate and Improve Greenhouse Gas Emission Inventories」の維持改訂
- 4) 国連気候変動に関する政府間パネルで進められている温室効果ガス排出インベントリのガイドライン改訂作業に関する情報収集及び文書作成

5. 必要とされる専門分野及び資格

- (1) 温室効果ガス観測技術衛星のデータを用いた二酸化炭素及びメタンの吸収排出量推定に関する業務実績を有すること。
- (2) 高分解能大気輸送モデルの開発及び利用に関する業務実績を有すること。
- (3) 日本語または英語にて業務を行うことができること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：平成 30 年 6 月 8 日 (金) 頃)

7. 提出書類

- ・履歴書 (写真添付、日中連絡が取れる連絡先を記載) 1 部
(応募書類の返却不可 (選考後不採用となった場合は責任を持って処分します))

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係 (共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等) がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「衛星人為起源排出量推定応募書類」と記載すること。)

9. 応募締切

平成30年5月18日(金) 必着

10. 待遇等

(職種) 高度技能専門員

(雇用形態) フルタイム

(1日の勤務時間) 7時間45分

(時間外及び休日勤務の有無) 有

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給(日給): 26,300円より (規程に基づき決定)

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

平成30年7月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より平成31年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成35年3月31日(最長更新限度)までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 衛星観測センター

(氏名) 松永 恒雄

(TEL) 029-850-2838

(E-mail) matsunag (半角で@nies.go.jpをつけてください。)

14. 公募番号

H30-高-104